



# 令和3年度 事業別行政経営計画書【B】

所属名	総務部 秘書室広報室	No.	1
事業名	秘書事務事業		

## ■基礎情報

目的	町長及び副町長のスケジュール管理 町長交際費の適切な執行	
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町長・副町長の日程調整及び管理事務</li> <li>・ 交際費及び慶弔事務</li> <li>・ 町長公文書・資料管理及び情報収集</li> <li>・ 来客・来賓応接</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 挨拶・礼状の作成</li> <li>・ 電報等、渉外事務</li> <li>・ 町長の資産公開事務</li> <li>・ 県郡町村会</li> </ul>
現在における経過又は課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 町長が出席する各種会議・行事等について、内容の確認、及び、スケジュールの調整。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所管課に会議の内容を聞き取るとともに、他市町の出席者の状況を確認した上で、町長の出席が必要なものについて適切なスケジュール管理に努める。</li> <li>・ 各種行事等への案内についても例年の状況を聞き取るとともに、町長の意向も確認し、日程調整をする。</li> </ul> </li> <li>○ 町長交際費について、適正な執行に努める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最近の慶弔関係については家族葬が多くなり、香典や弔問辞退など、これまでと対応が変わってきている。相手の意向に十分配慮し、適切な対応に努める。</li> <li>・ 各種分野で活躍する児童・生徒からの表敬訪問を受けることが多くなった。対象となる大会等について開催内容を調査・把握するとともに、訪問を受けることとなった場合は、激励や お祝いなど、来庁者の年齢等に相応な対応をする。</li> </ul> </li> <li>○ 「大口町後援名義使用許可申請」について、年々、多種多様な事業について申請が出されるようになった。事業目的や対象者、事業効果など十分に内容を検討し、適切と判断したものについて許可するものとする。事業実施後、「実績報告書」の提出がなされないことが多くみられるので、随時、確認し、速やかな提出を求める。</li> </ul>	
令和3年度の目標又は改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 町長への出席等依頼については、これまでと同様に、町長に出席をしていただかないといけないもの、町長以外でお願いができるものを担当部局に聞き取り、適切な対応とスケジュール管理に努める。出席される会議等については、開催内容や出席者の状況、開催にかかる時間など詳細を事前に確認し町長に伝える。</li> <li>○ 交際費については、対象事項について内容を十分精査し、過大な対応とならないよう努める。</li> <li>○ 弔慰に関するものについては、ご遺族等の想いに沿った対応となるよう、細心の配慮に努める。</li> </ul>	

## ■ 第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第6章	持続可能な地域経営				
	基本政策	第3節	情報発信・共有				
成果 指標	/						
H26 実績値	R1 実績値	R2 計画値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値

## ■ 3年間の目標

目 標	町長のスケジュールについては秘書広報室内で情報を共有し、町長からの急な依頼や、他者からの お尋ね等についても 対応できる体制を整える。 町長交際費については、支出基準をもとに町長の意向にも沿いつつ、適正な執行管理に努める。					
	項 目 (単位)	R1 実績	R2 計画	R3 目標	R4 目標	R5 目標

## ■ 2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R4 年度	・各課との連絡を密にし、町政施策に必要な情報については、より早く、より正確に町長に伝えられるようにする
R5 年度	同 上

## ■作業工程 (当該年度)

月	作業内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各月               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月末 翌月の町長スケジュール確認、公用車の予約手配</li> <li>・ 15日前後 翌月の町長交際費の支出予定の確認及び伝票処理</li> <li>・ 月始め 前月の町長交際費の支出内容・支出額の確認及び伝票処理 ホームページ更新事務</li> </ul> </li> <li>○ 4～5月 町長資産公開事務</li> <li>○ 随時               <ul style="list-style-type: none"> <li>来客対応等、スケジュールの調整</li> <li>交際費対応</li> <li>後援名義許可申請・政策要望・アンケート等 への対応</li> <li>公職者名簿の管理</li> <li>電報等、渉外事務</li> <li>一部事務組合との関係事務</li> <li>愛知県町村会及び、丹羽郡町村会関係 事務</li> </ul> </li> </ul>

## ■事業コスト

		単位	R1 年度決算額	R2 年度当初予算額	R3 年度計画額
事業費		千円	1,421	2,901	2,446
(内特定財源)		千円			
人工	職員	人工	0.8	1.1	0.9
	会計年度 任用職員	人工	0.7	0.1	0
	計	人工	1.5	1.2	0.9

## ■令和3年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■令和3年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目（科目等）	計画額	増減額	内容

## ■目標又は改善策に対する取組内容

### 【町長のスケジュール管理】

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの行事等が中止または来賓案内を控えたり、会議もweb会議や書面決議となった。

このように実施形態が多様化したため、今まで以上に内容確認に努めるとともに連動する公用車(1号車)使用にも細心の注意を払った。

また、町長へは常に向こう3ヶ月程度のスケジュール表を渡し、適宜、更新した。

### 【町長交際費の執行】

交際費の基準表に基づき適正な対応に努めた。

基準表の対象となっていないケースであっても、相応と思われる場合が生じた際は、町長の意向や、これまでの対応を踏まえ対応を検討した。

## ■評価

### 【町長のスケジュール管理】

新型コロナウイルス感染拡大防止による行事等の開催内容の変更については、担当部局と連絡を取り合い、トラブル無く対応ができた。

スケジュール管理全体としては、ダイアリーでの管理とパソコンでの管理のダブルチェックを行い、併せて、パソコン上では、スケジュール管理とグループウェアの設備予約(公用車)のダブルチェックを行った。結果、適切なスケジュール管理ができた。

### 【町長交際費の執行】

交際費の執行にあたっては基準表に基づき、それ以外のケースについては、対象者や対象事由を考慮し、適切な対応ができた。

## ■特記事項

--

# 令和3年度 事業別行政経営計画書【B】

所属名	総務部 秘書室広報室	No.	2
事業名	儀式・表彰事務事業		

## ■基礎情報

目的	大口町表彰条例に基づき表彰を行う。また、国又は県の栄典及び、各種表彰の対象となる方を推薦する。	
事務内容	「大口町表彰式」開催 ・自治功労表彰事務 ・一般表彰事務 ・褒章関係事務 ・金婚表彰	叙位叙勲内申及び、受賞関係事務 各種表彰の照会・回答
現在における経過又は課題	○ 「大口町表彰式」開催においては、毎年、7～8月に各課に対象となる方を推薦してもらい、表彰審査会・褒賞選考委員会等で協議したのち、被表彰者を決定。 推薦漏れがないか、確認が必要。  ○ 栄典等の対象者に係る履歴のデータ管理。	
令和3年度の目標又は改善策	○ 表彰対象となる方の推薦忘れがないよう、各課に周知する  ○ 叙勲の潜在候補者について、議会等の関係機関から資料を収集し、データを作成・管理する。 対象者が多数であり、また、現役時の情報が少ないため、早くから資料を収集し調書の作成に取り掛かるようにする。	

## ■ 第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第6章	持続可能な地域経営				
	基本政策	第3節	情報発信・共有				
成果指標	/						
H26 実績値	R1 実績値	R2 計画値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値

## ■ 3年間の目標

目標	「大口町表彰式」における被表彰者については、各課に関わられている方や団体について常に意識して頂き、申請漏れがないよう周知する。 叙勲の潜在候補者の把握、及び、調書作成を早急に進める。					
項目(単位)	R1 実績	R2 計画	R3 目標	R4 目標	R5 目標	

## ■ 2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R4 年度	・新型コロナウイルス感染拡大が続くような状況となった場合、表彰式の開催場所、開催方法について、共催者である大口町社会福祉協議会と協議検討する。
R5 年度	・本町行政に貢献いただいた方・団体等について、心から感謝の意を表すとして開催方法については状況をみつつ最良の形で実施をする。

## ■ 作業工程 (当該年度)

月	作業内容
4 ~ 3	○ 潜在候補者の把握 各関係機関から 資料を収集・整理
7 ~ 8	○ 県からの 各種表彰潜在候補者 照会への回答  各課宛て、大口町表彰条例に基づく表彰候補者の照会
9	金婚表彰対象者を広報誌で募集
10	大口町表彰審査委員会 開催 大口町褒賞選考委員会
11	『大口町表彰式』 大口町社会福祉協議会との共催により 開催

## ■事業コスト

		単位	R1 年度決算額	R2 年度当初予算額	R3 年度計画額
事業費		千円	266	906	852
(内特定財源)		千円			
人工	職員	人工	0.2	0.2	0.2
	会計年度 任用職員	人工	0.3	0.3	0
	計	人工	0.5	0.5	0.2

## ■令和3年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
合計		

## ■令和3年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容



## ■ 目標又は改善策に対する取組内容

### 【被表彰者の選出について】

行政経営会議及び各課あて、各課の所掌事務に関わりのある方や団体で、大口町表彰条例をはじめとした表彰基準等、要件を満たされている方について広く推薦を募る。

広報紙で物品の寄贈や寄附・ボランティア活動を始めとした地域貢献活動等で紹介をさせていただいた方、団体等について、表彰の対象とされているか各課に照会をし、推薦忘れがないようにする。

### 【叙勲 潜在候補者の推薦調書について】

現在の潜在候補者についてはかなり前に現役を退かれていることから情報がほとんどなく、当時の「議会だより」や、町の実施事業を頼りに調書を作成している状況である。推薦時に苦慮しないためにも、現役の時より、随時、記録を残すように努めるとともに、参考となる資料が得られた際には保管し、引継げるようにしておく。

## ■ 評価

### 【大口町表彰式での被表彰者について】

ここ数年、各分野において貢献いただいた方々について、積極的に推薦が出されるようになった。

表彰式において、改めて謝意をお伝えできることは、とても良い事であると思う。

表彰式については昨年と同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰対象ごとに4部に分けて開催した。

また、今年度は新型コロナウイルスワクチン接種に多大なご協力をいただいた医療従事者の方々を始め、町内企業の皆さんに賞状をお渡しすることとなり、時間の都合から午前中の開催に加え、初めて午後にも表彰式を開催することとなった。

一日がかりの表彰式となったが、部長方を始め関係職員の協力や、議長・副議長にもご理解をいただき、滞りなく式を進めることができた。

被表彰者について、推薦漏れのないよう繰り返しお願いをしてきたが、表彰式開催後に、推薦忘れがあったとの連絡があり、日を改めて表彰の場を設け、感謝状をお渡しすることとなった。

このようなことのないよう、更に繰り返し周知・確認するようにする。

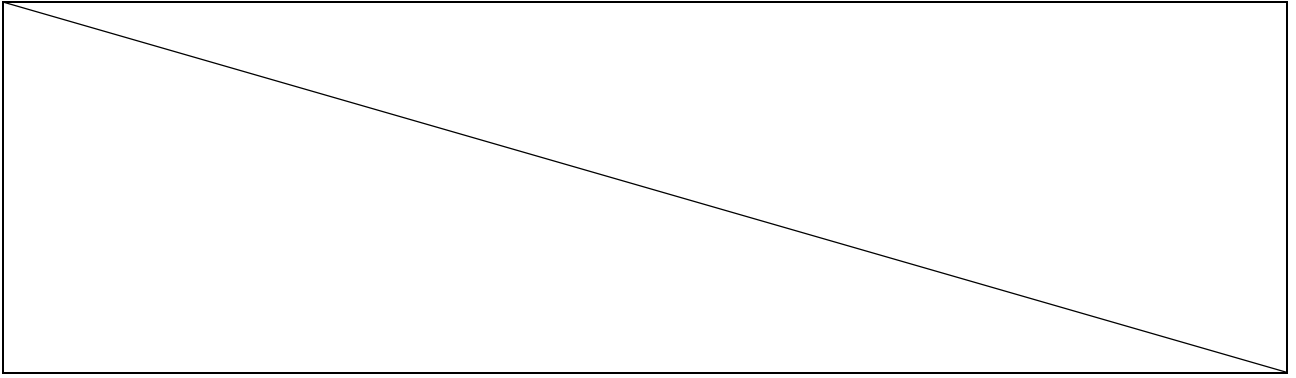
表彰式については、来年度以降についても、受賞いただく方々に安心して出席していただけるよう感染防止対策を十分にとり開催する。

### 【叙勲の潜在候補者について】

対象となられる方は高齢の方が多く、当時の資料の収集等に時間を要した。

今後も引き続き、資料の収集を進め、データ作成に取り組む。

■ 特記事項



# 令和3年度 事業別行政経営計画書【A】

所属名	総務部 秘書広報室	No.	3
事業名	広報・広聴事業		

## ■基礎情報

目的	町の行政施策や行事、行政サービスなどの情報を、分かりやすい内容で住民の方々に届けるとともに、「元気なまちおおぐち」を積極的に情報発信する。	
事務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報おおぐち編集及び発行</li> <li>・ まちのカレンダー編集及び発行</li> <li>・ 町ホームページ管理</li> <li>・ 広報無線配信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町公式SNS管理 (facebook, LINE, Twitter, YouTube)</li> <li>・ 動画配信事業</li> <li>・ 地域懇談会の開催</li> </ul>
現在における経過又は課題	<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ より多くの住民に読んでもらえるようにLINEのメニュー画面に広報おおぐちのページに繋がるアイコンを配置し、スマートフォン等で手軽に広報を閲覧できるようにした。</li> <li>・ 日本語のみで外国人の方には、読むことが難しい。そのため、翻訳アプリを導入し、スマートフォンやタブレット端末、PCなどにより多言語で閲覧できる環境を整えた。</li> </ul> <p>動画配信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年に引き続き「憩いの四季」との協働事業により動画、写真の配信を行った。「まちの話題」としてショートムービーをYouTubeへアップロードしているが再生回数が少ない。</li> </ul>	
令和3年度の目標又は改善策	<p>広報おおぐち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多言語化アプリの導入を、広報紙や公式SNSで広くPRを実施する。</li> <li>・ 昨年に引き続き折込チラシの削減を図り、広報紙面への掲載を促す。</li> </ul> <p>動画配信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生回数を増やすため、公式SNS (LINE・ツイッター・フェイスブック) でYouTubeチャンネルをPRし、新規動画掲載をした際には告知をし、より多くの方に閲覧していただけるよう努める。</li> </ul> <p>情報の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅広い世代に情報提供できるよう、広報紙、行政無線を始め、ホームページ、公式SNSなど、様々な媒体を活用し情報を発信していく。</li> </ul>	

## ■第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第6章	持続可能な地域経営				
	基本政策	第3節	情報発信・共有				
成果 指標	町ホームページによる町の情報提供への満足度						
H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値
62.2%	—	64.3%	66%	67%	68%	69%	70%

成果 指標	「広報おおぐち」を読んでいる人の割合						
H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値
78.6%	—	89.3%	—	—	—	—	90.0%

成果 指標	地域懇談会参加者数（総数）						
H26 実績値	R1 実績値	R2 実績値	R3 目標値	R4 目標値	R5 目標値	R6 目標値	R7 目標値
136人	55人	—	170人	180人	180人	190人	200人

## ■3年間の目標

目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要最小限のページ数で必要な情報が提供できる紙面の作成</li> <li>・協働委託者と情報交換をし、住民のニーズに合った広報紙を作成</li> </ul>				
項目（単位）	R1 実績	R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標
「広報おおぐち」を読んでいる人の割合	—	89.3%	89.7%	89.9%	90%
地域懇談会参加者数（総数）	55人	—	170人	180人	180人

## ■ 2年後、3年後の主な計画

年度	計画内容及び改善策等
R4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS等を活用し、住民の知りたい情報をよりリアルタイムに提供できるようにする。</li> <li>・ 地域懇談会については、住民のニーズに沿ったテーマを取り上げ、より多くの方に参加いただけるよう周知を図る。</li> </ul>
R5年度	同上

## ■ 作業工程 (当該年度)

月	作業内容
4 ～ 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報おおぐち 毎月：編集、校正、多言語配信</li> <li>・ 広報編集委員、協働委託業者との打合せ：随時</li> <li>・ 町ホームページ管理運営：随時</li> <li>・ 動画配信：随時</li> <li>・ 町公式 SNS 管理：随時</li> <li>・ 広報無線：随時</li> </ul> <p>・ 動画配信に関する協働委託業者との打合せ：随時</p> <p>4月 記録収集及び配信イベントを 協働委託業者と計画 3月 次年度に向け各部局から情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域懇談会開催：実施日 未定</li> </ul>

## ■ 事業コスト

		単位	R1 年度決算額	R2 年度当初予算額	R3 年度計画額
事業費		千円	11,578	17,454	14,671
(内特定財源)		千円	731	676	626
人工	職員	人工	0.5	0.7	0.9
	会計年度 任用職員	人工	0.1	0.6	0
	計	人工	0.6	1.3	0.9

## ■ 令和3年度計画特定財源内訳

(単位：千円)

特定財源名称	金額	備考(充当先等)
【雑入】ホームページバナー 広告料収入	150	ホームページシステム使用料
ふるさと基金繰入金	476	動画配信事業協働委託料
合計	626	

## 令和3年度計画額の主な増減

(新たな取組、臨時経費、廃止項目等)

(単位：千円)

項目(科目等)	計画額	増減額	内容
多言語翻訳システム委託料	342	192	広報おおぐちの電子化及び多言語化を実施

## 目標又は改善策に対する取組内容

### 広報おおぐち

- ・毎月紙面に多言語アプリカタログポケットや公式SNSの二次元コードを掲載し、周知を実施。
- ・毎年一回程度の定期的なチラシについて、広報紙面への掲載をすすめる。

### 動画配信事業

- ・動画配信事業については、新規動画掲載の際にツイッターで告知した他、一時期、ホームページのトップで動画を流すなど、より多くの方に見ていただけるよう取り組みを行った。

### 情報の発信

- ・情報発信の媒体として、各種SNSの存在を知っていただけるよう、広報紙を始め、庁内各所、巡回バス、柏森駅構内掲示板等にポスターを掲示するなどし、周知に努めた。

## 評価

### 広報おおぐち

- ・折込チラシから少しずつ広報紙面へ掲載するように変更をかけている。今後も町から住民に広く情報を伝えることのできる重要な媒体であることを意識し、より読みやすく、また読んでいただけるよう継続的に内容の見直しを行っていく必要がある。

### 動画配信事業

- ・コロナ禍でイベント等の開催が中止され、話題が減っているなか、作品展や教室、満開の桜やコスモスなどを取り上げ配信を行った。今後もコロナ禍が続くと思われる為、動画の内容等を工夫して配信する必要がある。

### 情報の発信

- ・大口町公式SNSの認知度は徐々に増えつつある。とくに大口町公式LINEについては、ワクチン接種の予約や情報を発信する際に使用し、登録者が急激に増加した。今後は、情報の取捨選択ができる設定等を導入するなど利用者にとってより便利なものになるよう検討する必要がある。

## 特記事項

--